招　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成27年3月2日

国立大学法人京都大学長　山極　壽一

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　26

○第17号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　超音波・内視鏡画像ファイリングシステム　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入予定時期　平成28年度8月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

A　京都大学医学部附属病院（以下､｢本院｣という｡)の業務の効率性・安全性の向上に資するシステムであること｡具体的には､本院の総合医療情報システム（以下、「電子カルテ」という。)から発せられたオーダを受信し、一連の検査プロトコルの進行を管理し､検査中に発生した画像を整理・保管し､検査結果報告書の作成を支援し、作成された報告書を電子カルテに返送する一連の機能を有すること。

B　本院の教育・研究に資するシステムであること｡具体的には、検査中に作成された報告書等のデータを必要に応じて検索・出力できるよう構造化して保管し、検査中に発生した画像・映像を必要に応じて検索・出力できるようメタデータを付与して一定期間保管できる機能を有すること。

C　本院の情報安全性の向上に資するシステムであること。具体的には、本院電子カルテの利用者管理システムと連携して、ユーザ・アクセス権管理、情報入出力に関わるログ管理を行う機能を有すること。

D　本院の情報資源の最適化に資するシステムであること。具体的には、既設の本院高速病院ネットワーク上で動作し、本院電子カルテと同機構の仮想サーバ・端末環境、及び、術中映像配信システムと同機構の映像保管環境を利用して、効率的に実現されるシステムであること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記1⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成27年4月3日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒606―8507 京都市左京区聖護院川原町54　京都大学医学部附属病院経理・調達課契約掛　福田　光宏　電話075―751―3025

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成27年3月2日から平成27年4月3日まで。

⑵　交付場所　上記2⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　平成27年3月10日13時15分

⑵　開催場所　京都大学医学部附属病院会議室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 14

⑵　Nature and quantity of the products to be rent : The Ultrasound and Endoscopic Image Filing System 1 Set

⑶　Type of the procurement : Rent

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　Information management system to fully support efficient and secure operations in Kyoto University Hospital. In particular, the system should receive ordering relevant to ultrasonography and endoscopy originated from electronic medical chart system of Kyoto University Hospital, prepare for the clinical procedures, store and organize all relevant digital images, support reporting, and send the reports to electronic medical chart system of Kyoto University Hospital.

B　Suitable for clinical, educational, and academic use. Should offer the searchable and imageable database, containing digital images, keywords, and comments with metadata, obtained through all clinical procedures relevant to ultrasonography and endoscopy for a certain period.

C　Should contribute to the improvement of information security in Kyoto University Hospital. In cooperation with the user management system of Kyoto University Hospital, should control access right, and manage logging data in regard to input-output of information.

D　Should contribute to the optimization of information resources in Kyoto University Hospital. Work on existing high-speed network system of Kyoto University Hospital, link up with virtual server and terminal system belonging to Kyoto University Hospital information system or similar systems. Should share, store, and efficiently utilize visual operation documents of Kyoto University Hospital information system or similar imaging systems.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　3 April, 2015

⑹　Contact point for the notice : Mitsuhiro Fukuda, Contract Section, Accounting and Procurement Division, Kyoto University Hospital, 54 Kawahara-cho Shogoin Sakyo-ku Kyoto-shi 606―8507 Japan, TEL 075―751―3025

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成27年3月2日

国立大学法人神戸大学

契約担当役　理事　竹園　充夫

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　28

○第5号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　教務システム　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入予定時期　平成28年度9月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

A　調達するシステムは、学籍管理、教務管理の機能を中心とした多様な学務に関する業務を共通的､効率的に処理するとともに、利用者である本学の教職員及び学生約20,000人に対して総合的に支援するシステムであること。

B　現システムが保有する資源（データ）を完全に継承して利用可能なこと｡また､データ移行が必要になる場合は、漏れが無いように適切に作業を行うこと。

C　平成28年4月導入予定の科目ナンバリング及びクォーター制に対応可能なシステムであること。

D　神戸大学キャンパス情報ネットワークシステムを通じて、円滑な通信により各種サービスを提供可能なこと。同時5,000件のアクセスに対して、適切な応答速度が確保できる性能を有すること。

E　神戸大学統合ユーザ管理システムにより、個別の学生・教職員を認証した上で、各々の利用者の属性に応じた各種のサービス提供および利用制限が可能なシステムであること。また、神戸大学シングルサインオンシステムに対応するとともに、講義情報参照、成績参照など、サービスによってはモバイル環境にも対応したシステムであること。

F　本システムが稼働するハードウェア環境は、仮想化されたサーバ上で稼働可能なこと。また、省エネルギー、省スペース化が図られていることかつ、耐故障性の高いシステムであること。

G　本システムは、基本的に24時間365日稼働すること。

H　現システムは、他の情報システムと連携を行っており、データ授受や認証等を行っている。それらのシステム及び今後導入を計画するシステムとシームレスなデータの連携が取れること。